

大学合格状況

合格者(現役)

国公立大学			
大学名	31年度	30年度	29年度
北海道大			1(1)
北海道教育大			1(1)
室蘭工業大		2(2)	
弘前大			1(1)
東北大	2(2)	3(0)	4(3)
秋田大	2(2)	3(3)	1(0)
山形大	3(3)	1(1)	
福島大	1(1)	1(1)	1(1)
茨城大	5(4)	2(2)	4(4)
筑波大	1(1)		2(2)
宇都宮大	4(3)	6(6)	4(4)
群馬大	6(6)	16(14)	8(6)
埼玉大	2(2)	3(2)	5(5)
千葉大	1(1)	5(4)	1(0)
東京農工大	2(1)		
電気通信大			1(1)
東京大		1(1)	
東京外国語大			1(1)
東京学芸大		1(1)	
東京工業大		1(1)	
一橋大		1(1)	
横浜国立大		2(2)	1(1)
新潟大	3(3)	2(1)	4(4)
富山大	1(1)		1(1)
山梨大		2(2)	
信州大			2(2)
静岡大	1(1)		
名古屋大		1(1)	
名古屋工業大		1(0)	
京都大			1(0)
徳島大			1(1)
長崎大		1(1)	
宮崎大	2(0)		
鹿児島大		1(1)	
秋田県立大		1(1)	2(2)
前橋工科大	1(1)	2(1)	2(2)
群馬健康科学大	1(1)	1(1)	1(1)
高崎経済大	3(2)	6(6)	4(4)
埼玉県立大			1(1)
首都大東京	1(1)	1(1)	2(2)
その他	6(5)	2(1)	6(6)
合計	48(41)	69(58)	63(57)

私立大学			
大学名	31年度	30年度	29年度
獨協大	10(4)	9(8)	19(19)
文教大	7(5)	5(4)	5(5)
青山学院大	3(1)	2(2)	2(2)
学習院大	2(0)		
北里大	4(2)	3(1)	2(2)
慶應義塾大	2(2)	3(3)	1(1)
駒澤大	8(5)	7(4)	3(3)
芝浦工業大	10(10)	8(6)	13(8)
上智大	2(1)	1(1)	1(1)
専修大	3(1)	3(3)	9(9)
中央大	9(5)	6(5)	6(5)
東京電機大	25(25)	14(12)	23(22)
東京農業大	1(1)	2(2)	4(2)
東京理科大	4(4)	5(3)	9(7)
東洋大	23(21)	22(21)	21(17)
日本大	14(9)	14(13)	9(8)
法政大	8(8)	13(10)	13(11)
明治大	10(6)	17(12)	12(10)
立教大	3(3)	6(5)	5(5)
早稲田大	2(1)	9(7)	4(4)
同志社大	1(1)	1(1)	3(3)
国際医療福祉大	3(3)	5(5)	9(8)
白鷗大	21(20)	25(25)	23(23)
獨協医科大(医)	1(1)	1(1)	1(1)
自治医科大(医・医)			1(0)
その他	142(110)	159(147)	144(130)
合計	318(249)	340(301)	342(306)



亀山 拓海 (平成30年度卒)

筑波大学 理工学群化学類

皆さんこんにちは、筑波大学に進学した亀山です。足高の学習環境は素晴らしく、コース制、習熟度別クラスなどにより、生徒一人ひとりがきめ細かい指導を受けることができます。また、受験期には不安な気持ちになることもありましたが、足高の先生方はとても親身になって相談に乗って下さり、とても心強かったです。勉強以外の面でも、対抗戦や足高祭などの様々な学校行事や、部活動が充実していて、校訓の文武両道、質実剛健を体現するような学校です。私にとって足高での三年間はとても素晴らしい時間でした。皆さんも足高で楽しい高校生活を送ってみませんか。



新井 大輝 (平成30年度卒)

東北大学 薬学部

こんにちは。私は今年の春から東北大学薬学部に通っている新井大輝です。私は高校1年の時から東北大学を目指し、勉強に励んできました。同じように勉強に励むクラスの友人、優しくサポートして下さる先生方など、多くの人に支えられました。また、レベルの高い授業や自習スペースなど、足高には勉強に適した環境が整っており、大学合格の大きな力となりました。そして勉強ばかりではなく、足高では行事や部活動も盛んに行われているので、様々な経験を通して多くの事を学ぶ事が出来ました。

足高は充実した高校生活を送るのに最適な学校です。皆さんも足高に入学し、充実した高校生活を送ってみませんか。



柿沼 陸哉 (平成30年度卒)

東北大学 理学部数学科

こんにちは。私は東北大学に入学し、勉強に励む一方で、ボランティアにも従事しており、多忙な生活を送っています。

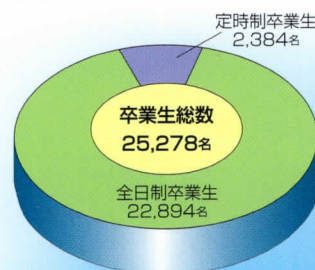
私が東北大学に合格できたのは、担任の先生をはじめとする先生方の支えがあったからこそだと思っています。進路や学習面で悩んだ時、足高の先生方は親切に相談にのってくださいます。また、足高は放課後の図書館開放など、自主的に勉強ができる環境が整っており、勉強がはかどります。さらに、クラスマッチや足高祭などの行事、部活動などを通して、一緒に協力し合えるかけがえのない仲間にも出会えます。

私は、足高での3年間、有意義な生活を送ることができました。皆さんも足高に入学し、自分の目指す目標を実現してみませんか。

沿革

- 大正 10年 4月 栃木県立足利中学校が現在地にて開校。
 昭和 9年 4月 足利市実業学校が開校。
 昭和 13年 3月 足利市実業学校を足利市立商工学校と改称。
 昭和 23年 4月 学制改革により、足利中学校が足利高等学校に、
 足利市立商工学校が足利商業高等学校に改称。
 昭和 24年 4月 足利高等学校と足利商業高等学校が統合され足利高等学校となる。
 普通科、商業科の2課程。
 定時制（夜間商業科）、葉鹿分校（家庭科のみ坂西分校）、
 翌年御厨分校（農業科）を併設。
 昭和 26年 4月 栃木県立足利高等学校と改称。
 昭和 42年 3月 商業科が廃止され、全日制・定時制とも普通科のみとなる。
 昭和 60年 9月 群馬県立太田高等学校との第1回対抗戦実施。
 平成 18年 3月 定時制を閉課程。
 平成 23年 11月 創立90周年記念式典を挙げる。
 平成 24年 4月 文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール（SSH）の
 指定を受ける。
 平成 26年 4月 県立高校未来創造推進事業（ICTプレミアムプロジェクト）の
 県の指定を受ける。
 平成 30年 4月 募集定員4学級、160名となる。

■卒業生数(平成31年3月現在)



檀一雄(足中4回卒) 文学碑 碑面(虚空象嵌)



中村宏(足高3回卒) 躍動像

交通のご案内

- JR足利駅より 自転車利用で約10分
- 東武伊勢崎線足利市駅より 自転車利用で約15分



栃木県立足利高等学校

〒326-0808 栃木県足利市本城一丁目1629番地
 TEL.0284(41)3573
 FAX.0284(43)2470
<http://www.tochigi-edu.ed.jp/ashikaga/nc2/>

